

# 代表質問

徳清会

質問者 山本俊明  
メンバー 栗尾順三  
森岡聰裕  
馬越裕文  
仁科文秀

## 第6次総合計画について

**議員** いよいよ平成22年度から向こう8年間、この計画をもとに、各種施策を実施することになる。22年度予算でみる総合計画の実施と目標・効果についての考えをたずねる。

**市長** 予算編成方針において、政策重点化枠対象事業を総合計画の大綱と基本計画に位置づけて表示することと第6次計画を意識し、予算との連動を図った。そして、総合計画に掲げた目標達成に向けては、しっかりと実施計画を策定することが肝要である。そして、実施計画を毎年検証しながら、

見直しや修正をしていくことで進捗管理を図っていく。

## 笠岡市民意識調査の活用について

**議員** 本市では、市民意識調査を2年に1回市内全域で、市内在住の18歳以上の男女3千人を無作為に抽出して実施している。この調査を具体的にどのように市政運営に役立てているのか。平成22年度予算に反映して実施する事業と予算額をたずねる。

**市長** 予算編成方針の中で、「市民意識調査・強化領域」に、子育てしやすい環境づくり、企業誘致、働き場所の確保、公共交通の利便性の向上、干拓地の有効活用、高齢者福祉の充実、医療・保健の充実を位置づけており、政策重点化枠事業の対象分野とした。こうしたものについて、平成22年度予算では1億4,524万円という予算配分をしている。

全国学力テストと岡山県学力テストについて

**議員** 岡山県教育委員会は公立中学校1年生を対象に独自の学力テストを実施する予定と発表した。政府は、小学6年生と中学3年生全員を対象に毎年実施してきた全国学力テストを30%の抽出方式に変更するが、この変更に対する教育長の考えをたずねる。

**教育長** 市としての教育の成果を検証し、改善に生かすという観点では、抽出調査の結果のみを用いてそれを行うことは難しいと考えている。そこで、抽出対象となっていない学校については、問題用紙等の提供を受けて調査を実施し、結果の処理と分析を行い、それをもとに、市としての教育施策の改善や、各学校の教育改善に生かしていきたい。県教委が独自に実施する予定である学力・学習状況調査については、積極的に活用していきたい。

## 浅口市の用水配分要望について

**議員** 本市が岡山県西南水道企業団から供給を受けている水（1日最大4万 $m^3$ のうち1日5千 $m^3$ の水を配分願いたい」という浅口市長からの平成19年8月の要望に対して、水利権を与えるということを検討しているのか、それとも水だけなのか。上下水道部長 今すぐ明言はできないが、今後の浅口市との協議については、議会へも報告しながら進めていきたいと思っている。

ほかに★第5次笠岡市振興計画★定住自立圏構想について質問しました。

